

溶けにくい！！ 究極のバイクカバー 『匠』 傷が付きにくい！！

Quality of Japan

なによりも品質重視、機能と実用性を極め『匠』の気持ちを込めて作りました。

『外観のポイント！』

- ・外観カラーをガンメタとブラックのツートンにし、高級感を高めました！
- ・カバー上部には前後色分けした便利な『とって』付き！（写真）



『インナーのポイント！』

- ・走行後の熱いマフラーでも表面生地が溶けない様に、インナーカバー(ブロード)を大胆に採用！（写真）
- ・カバーをかける際、高温部分に引っかかって生地が溶け無い様に、インナー生地を少し長めに裁断！（写真）
- ・スクリーン、ミラー、アッパーカウル部分には小傷が付かない様に、ポリエステルспанレースを裏生地に採用！（写真）

『機能のポイント！』

- ・カバーのサイドバックルは、色々なシチュエーションを考慮し両側に採用！
位置も日常の扱いやすさを考慮して上部にしてあります。
- ・サイドバックルの中軸を固定式から、可動式に変更し、風でバタついていてもベルトが緩みません。（写真）
- ・裾絞りコードには前後、ストッパー(プラスチック製)とカバーの間に『テンションストッパー』を新たに追加、
風のバタつきでストッパー(プラスチック製)へかかるテンションの軽減に成功！（写真）
- ・裾部分の絞りは、色々なシチュエーションを考慮し、前後から絞れる様にしました。
- ・裾絞りコードの余りは前後ベルクロにて固定可能。

『新提案！！』

- ・新機能！後部のベルクロを使ってカバーをまとめられる様にしました！（連続写真）



『匠』バイクカバー パーツ写真&折りたたみ方

写真 取っ手



写真 熱に強いブロードインナー



写真 長めに裁断したブロードインナー



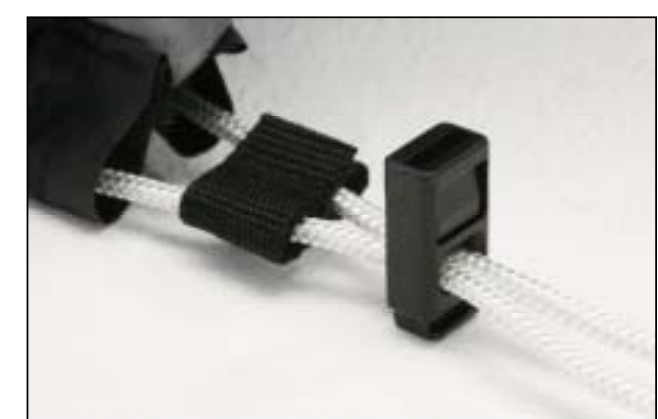
写真 保護性の高いソフト素材スパンレース



写真 サイドバックル



写真 ストッパー & テンションストッパー

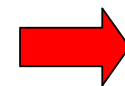


連続写真 バイクカバーのたたみ方 & 付属品(収納袋・S字フック)

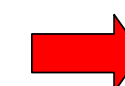
後部黒い面を隠し、ベルクロを伸ばす



スクリーン部分を内側へ織り込む



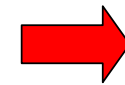
後部に向かって丸める



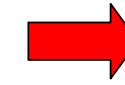
上下がはみ出ない様に注意



半分に折る



伸ばしておいたベルクロで巻く



付属のメッシュ素材収納袋へ



www.reit-net.com

tel 045-473-3646

fax 045-472-4744